

令和3年7月度 教育委員会要旨録

1. 開催日 令和3年7月28日(水) 午後4時00分～午後5時20分
2. 場所 多可町役場 大会議室 2階
3. 出席者 教 育 長 越川 昌信
委 員 安藤 和志
委 員 木俣 美代子
4. 陪席者 教育担当理事兼教育総務課長 藤本 志織
学校教育課長 吉田 勇二
こども未来課長 足立 貴美代
教育総務課副課長 山本 聡
教育総務課主査 有田 好孝
5. 議 案
議案第34号 令和4年度に使用する小学校教科用図書、中学校教科用図書及び学校教育法附則第9条第1項の規定による教科用図書の採択について

議案第35号 多可町子どものための教育・保育に関する利用者負担額を定める条例施行規則の一部改正について

議案第36号 多可町保育施設入所選考基準要綱の一部改正について
6. 報告事項
(1)各種委員会の報告

(2)教育委員会事務局の報告
【教育総務課】
 - ①令和3年度就学援助及び令和3年度ハートフル学業支援金給付事業について
 - ②地域の学校教育のあり方を考える会について
 - ③多可町図書館事業について
○8月の行事予定

④那珂ふれあい館事業について

○8月の行事予定

⑤令和3年度 全県教育委員会研修会

日にち：令和3年8月19日（木）・20日（金）

場 所：神戸市六甲荘で開催予定

⑥令和3年度 近畿市町村教育委員会研修大会

日にち：令和3年11月1日（月）

場 所：あましんアルカイックホール・オクトで開催予定

⑦6月定例教育委員会要旨録について

【学校教育課】

①8月行事予定

【こども未来課】

①8月行事予定について

(3)次回教育委員会について（案）

令和3年8月26日(木) 午後4時00分～

閉 会

【開 会】

教育長あいさつ

日程第1 会議録署名委員の指名

安藤委員と木保委員を指名

日程第2 教育長の報告

(1) 警報発令による休校について

7月7日（水）～8日（木）かけて、本町に大雨洪水警報が発令され、7月8日（木）は全小中学校が臨時休校になりました。翌9日（金）にも登校後の午前9時7分に大雨警報が発令されましたので、午後3時に小学校で引き渡しを実施しました。大きな混乱もなく無事引き渡しが完了しました。その後天候が回復したため中学校は通常通りの下校となりました。

(2) 夏季休業日について

本年度は、7月21日（水）に1学期終業式を行い、8月30日（月）に2学期始業式を行います。多可町立小学校及び中学校の管理運営規則では7月21日～8月31日の42日間としていた夏季休業日ですが、今年と来年は試行として7月21日と8月30日、31日の3日間を短縮した39日間の夏季休業日とします。これは、自然災害等で臨時休校措置を執るなど授業時数の確保が難しくなったことにより、授業時数を確保することでゆとりをもって児童生徒と向き合う時間を確保するために実施するものです。

今年も夏季休業中の地区水泳を含むプール水泳はコロナ禍のため中止としました。また、タブレットの持ち帰りについては八千代小学校が持ち帰り期間を決めて先行実施します。

(3) 市町立管理職選考試験受験者の推薦にかかる町内予備選考について

7月17日（土）、町内予備選考を行いました。校長候補者8名と教頭候補者2名の計10名が受験しました。

(4) 地域の学校教育のあり方を考える会について

これまでに就学前幼児等保護者・認定こども園保護者・小中学校保護者・区長会への説明会を実施し、本日予定されている八千代小学校保護者を対象にした説明会で14回の予定していた説明会がすべて終了します。これまでに延べ243名の参加、動画配信では289回の再生がありました。アンケート調査では、145名の方々から貴重な意見をいただきました。中学校の統合もやむを得ないと意見が多数を占めていました。また、急激に進む少子化について、町民の方々へ

の広報活動が不十分との指摘や今後、中学校を統合した場合の財政状況等も具体的に情報提供をしながら当事者意識を高める工夫をしてほしいとの声などを頂きました。

今後は、中学生の意見を7月31日（土）に県立大学の竹内先生にコーディネーターいただきワークショップ形式で聞き取り、その結果を地域の学校教育のあり方を考える会に反映していきます。

以上、4点報告します。

教育長：ただいまの報告につきまして、質疑等ございませんか。

教育長集約 ないようですので、次に移ります。

日程第3

議案第34号 令和4年度に使用する小学校教科用図書、中学校教科用図書及び学校教育法附則第9条第1項の規定による教科用図書の採択について

事務局：兵庫県教育委員会では教科書用図書共同採択地区として北播地区5市1町を設定しています。これまでも小学校、中学校、特別支援学校で使用する教科書用図書について5市1町で組織する北播磨採択地区協議会で協議した結果に基づき、各市町教育委員会において種目・教科ごとに同一の教科書を採択してきました。

今年度は、令和4年度に使用する中学社会（歴史的分野）の採択替えが可能となったため、中学社会（歴史的分野）の調査研究を協議会で実施しました。それ以外の中学校用教科用図書、小学校用教科書用図書、文部科学省著作教科書については、昨年度と同様の教科書を採択することとなっています。

令和3年度第1回北播磨採択地区協議会については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により緊急事態宣言措置がとられていましたので、書面協議で行いました。協議会の規約、教科用図書採択に係る日程、調査員の割当てなどについて協議し、提案事項について承認をいただきました。6月11日から7月18日までの間、兵庫県内38カ所で教科用図書の法定展示会が行われ、北播磨地区では、小野市と多可町で行われました。

調査委員会は6月14日、18日、25日の3日間開催され、調査員6人が、中学社会（歴史的分野）の教科用図書の調査研究を行い、その結果を報告書にまとめています。その後、7月5日に第2回北播磨採択地区協議会が開催され、調査員から審査結果の報告を受けました。

—詳細説明—

教育長：ただいまの事務局の説明につきまして、質疑等ございませんか。

教育長集約 質疑等ないようですので、議案第34号を原案どおり可決いたします。

議案第35号 多可町子どものための教育・保育に関する利用者負担額を定める
条例施行規則の一部改正について

事務局：子ども・子育て支援法施行令の一部改正を受けての改正となります。改正点として、まず、児童福祉法に規定する「小規模住居型児童養育事業を行う者又は里親である教育・保育給付認定保護者の世帯」を追記します。これにより、利用者負担額が0円となります。

次に、税制改正により未婚のひとり親を対象とした控除が新たに創設されたので、未婚のひとり親のみなし寡婦（夫）適用に係る規定を削除します。

教育長：ただいまの事務局の説明につきまして、質疑等ございませんか。

教育長集約 質疑等ないようですので、議案第35号を原案どおり可決いたします。

議案第36号 多可町保育施設入所選考基準要綱の一部改正について

事務局：現行の要綱では、入所選考で優先順位を決定することができない場合が生じるため、「ただし、決定することができなかった場合は、別表1により算出した点数の高い児童から優先的に利用させるものとする」を加える改正となります。

教育長：ただいまの事務局の説明につきまして、質疑等ございませんか。

教育長集約 質疑等ないようですので、議案第36号を原案どおり可決いたします。

日程第4 報告事項

(1) 各種委員会の報告

*安藤委員

- ・6月22日（火） 特別職報酬審議会
- ・7月12日（月） 特別職報酬審議会
- ・7月 8日（火） トライやる・ウイーク推進協議会

*木俣委員

- ・7月13日（火） 生涯学習推進協議会
- ・7月15日（木） 児童館・子育てふれあいセンター運営委員会

*熊田委員

- ・7月 1日（木） 仮）生涯学習センター建設基本計画策定検討委員会

(2) 教育委員会事務局の報告

【教育総務課】

①令和3年度就学援助及び令和3年度ハートフル学業支援金給付事業について

今年度の就学援助の認定率は、6月28日現在13.8%となっています。昨年度の認定率が13.4%、一昨年度の認定率が12.8%ですので、若干認定率が上がっています。新型コロナウイルスの影響もあるように思われます。

ハートフル学業支援金給付事業の認定率は、7月20日現在9.2%となっています。昨年度末の認定率は9.5%です。今後、年度途中での申請も想定されますので、昨年と同程度の認定率になると思われます。

②地域の学校教育のあり方を考える会について

地域の学校教育のあり方を考える会については、広報で毎月お知らせをしています。8月号では、説明会の会場で保護者から知りたいという意見が多かった「小規模校のメリット・デメリット」について再度掲載しています。また、説明会で聴かせていただいたこども園の保護者の意見も掲載しています。こども園の保護者の意見としては、統合賛成、どちらとも言えないのどちらかで、中学校の統合については反対の意見はありませんでした。小学校、中学校の保護者の意見については、来月号以降に掲載する予定です。

今後の予定として、7月31日（土）に中学生サミット、8月20日（金）、21日（土）、22日（日）に住民説明会を実施します。

③多可町図書館事業について

○8月の行事予定

現在、幼児、小学生を対象にピブリンピックを開催しています。また、本日、多可町図書館開館50万人の来館者を迎えました。

8月28日（土）には、嶋田学さんを講師に迎え、講演会を開催します。

④那珂ふれあい館事業について

○8月の行事予定

夏休みに入り、多くの予約が入っています。感染症対策を十分に行いながらイベントを開催していきます。

⑤令和3年度 全県教育委員会研修会

日にち：令和3年8月19日（木）・20日（金）

場 所：神戸市六甲荘で開催予定

⑥令和3年度 近畿市町村教育委員会研修大会

日にち：令和3年11月1日（月）

場 所：あましんアルカイックホール・オクトで開催予定

⑦ 6月定例教育委員会要旨録について

⑧ 通学路の安全対策について

8月24日(火)に通学路の合同点検と通学路安全推進委員会を開催します。多可町役場、西脇警察署、多可土木事業所、小中学校、PTAの方々に集まっていただき、安全対策の徹底を図ります。

教育長：ただいまの教育総務課の報告につきまして、質疑等ございませんか。

委員：地域の学校教育のあり方を考える会は、計画的に説明会を開催し、資料をもとに丁寧に説明されていると思います。将来の子どもたちの学業保障への取組をされていることは、十分に住民の方々に伝わっていくと思えました。

7月に千葉県でトラックが小学生の列に突っ込み、6人が死傷するという事故がありました。このようなことは2度と起こらないようにしなければいけません。そのためには、定期的な通学路の点検はもちろんのこと、安全ではない場所に気づいた時には、まず意見を出し、みんなで考えていく。そういった子どもたちを守っていく姿勢が大人には必要だと思えます。

委員：地域の学校教育のあり方を考える会の説明会をこれまでに14会場で行われているということですが、参加人数はどうなっていますか。

事務局：参加人数が少ない場合もありました。こども園の説明会は19時から行いましたが、小さい子どもがいると出席しにくい時間であるという意見もいただきました。それを受け、今回の住民説明会は平日の夜、土日の午前、午後と出やすい時間に設定しました。人数は少ないですが、皆さんの意見を色々と聞いたことについては、意義があったと思います。また、参加いただいた方からは、令和2年度の多可町での出生数66人は衝撃的であるという声が多数ありました。また、66人ということをもっと知らせていくべきだという意見をいただくなど、今後の啓発方法もアドバイスいただいている状況です。今後も、多くの方に参加いただけるように啓発しながら進めていきたいと考えています。

教育長：これまでの説明会の参加人数は延べ243名となっています。

委員：就学援助の認定率がこれまでより上がっています。これは、コロナ禍が関係しているのでしょうか。

事務局：就学援助の認定について、これまでは児童扶養手当の支給を受けている世帯の割合が高く、昨年は全体の54.4%を占めていました。今年度については、51.6%と若干少なくなっています。一方で国民年金保険料の全額免除を受けている世帯、生活福祉資金貸付制度の貸付を受けている世帯がそれぞれ2世帯ずつあります。この要件での認定は昨年度はありませんでした。これを見るとコロナ禍で何らかの影響を受けている世帯もあるのではないかと推測します。

ハートフル学業支援金給付事業の認定率が年々増えていることについては、

高校生の世帯へ制度の啓発を行ってきた結果、多くの方に周知されたことによるものと考えています。

【学校教育課】

① 8月行事予定

教育長：ただいまの学校教育課の報告につきまして、質疑等ございませんか。

委員：夏の暑い時期になりました。部活動では練習日や練習時間を決めるなど、方向性を示されていますか。

事務局：部活動ガイドラインに沿って練習を行っています。平日は、5日間のうち1日休みの日を設定し、練習は2時間程度。土日はどちらかを休みとし、練習時間は3時間程度としています。これは、学期中も長期休業中も同じ対応となります。先生方にも理解いただき、短時間で効果的な練習に取り組んでいただいています。

また、国の方針に従い、熱中症対策を優先し、部活動中はマスクを外し活動しています。現在、県立高校の方針に合わせて活動範囲は兵庫県内としています。しかし、新型コロナウイルス感染症の感染状況によって、活動範囲を狭めるなど実状に合わせて対応は変更します。その場合は、学校に周知し、一斉に同じ対応ができるようにします。

教育長：他に質疑等ございませんか。

教育長集約 質疑等ないので、学校教育課からの報告を終了し、次に子ども未来課からの報告に移ります。

【子ども未来課】

① 8月行事予定について

教育長：ただいまの子ども未来課の報告につきまして、質疑等ございませんか。

教育長集約 質疑等ないので、子ども未来課からの報告を終了し、次に移ります。

(3) 次回教育委員会について

令和3年8月26日（木） 午後1時30分～

(4) その他

教育長：それでは次にその他に入りますが、事務局も含め何かありますか。

委員：トライやる・ウィーク推進協議会後に、学校と協議されたということですが、その結果を教えてください。

事務局：トライやる・ウィーク推進協議会の中で、行き先の選択肢を増やせないか、地域での活動を増やせないかという意見がありましたので、そのことについて、各中学校のトライやる・ウィーク担当者、校長と話し合いを行いました。こちらからは、原案では3つの中学校がそれぞれ1つの行き先しかない状況ですが、3中学校が同時に開催することにより複数の行き先が選択できるようになるのではないかと。活動日を1日から複数日に増やせないかという提案しました。学校からは、コロナ禍の状況では選択肢を増やしても対応できない懸念がある。できるだけ対応がしやすい、今年に限ったやり方ができないかという返答でした。協議の結果、行き先は各学校1カ所で、活動日は2日とし、活動のまとめを行う日をもつということになりました。また、商工会青年部から、オンラインで中学生と仕事について語り合う場をもちたいという話をいただいていたので、それもトライやる・ウィークの一環として取り入れたいと考えています。

委員：去年から今年にかけて、いつも通りのトライやる・ウィークを実施するのは難しいと思いますので、現場も行政も負担にならないように計画を立てて進めていただければと思います。

教育長：他に質疑等ございませんか。

教育長集約：ないようですので、本日予定しておりました定例教育委員会の議事日程はすべて終了いたしました。教育委員会を閉じたいと思います。

【閉 会】

教育長 午後5時20分 閉会宣言

令和3年7月28日

印

印